

学校給食食材の放射性物質検査結果及び終了

1 検査の経緯

平成23年3月11日に発生した東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、学校給食に使用される食材の安全性を確認することを目的に、平成23年9月から検査対象自治体(1都16県)の使用食材を公益財団法人愛知県学校給食会へ依頼し放射性物質検査を当面の期間として検査実施をしてきました。

2 検査対象自治体(1都16県)

福島県、岩手県、宮城県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、青森県、秋田県、山形県、埼玉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県

3 検査物質 野菜類、果物類、きのこ・山菜類等

4 検査機関 公益財団法人愛知県学校給食会

5 放射性物質検査結果

GMサーベイメータによる検査

年 度	品目数	測定結果(uSv/h) 平均値
平成23年度	21	異常値は見られなかった

NaIシンチレーションスペクトロメータによる検査

年 度	品目数	放射性物質 セシウム(CS-134・CS-137)合計
平成24年度	11	不 検 出
平成25年度	13	不 検 出
平成26年度	17	不 検 出
平成27年度	24	不 検 出
平成28年度	26	不 検 出
平成29年度	21	不 検 出
平成30年度	19	不 検 出
令和元年度	32	不 検 出
令和2年度	33	不 検 出
令和3年度	20	不 検 出

6 検査終了とする理由

基準値を上回る放射性物質を含んだ食品については流通が禁じられているため、安全で安心できる食品が市場に流通していること。

東日本大震災の東京電力福島第一原子力発電所の事故から10年を経過し、これまでの測定において安全性に問題がある食材が一度もないこと。

7 検査終了する日 令和4年3月31日